

本園の教育目標
 明るく、元気で心身共にたくましい、人間性豊かな子どもを育てる。

保護者の願い

- ・集団生活の中でルールや協調性を養い、友たちと仲良く遊べる子ども。
- ・優しい思いやりのある子ども。
- ・我慢することを知り、善悪の判断ができる子ども。
- ・心身共に健康な子ども。

保育者の願い

- ・基本的な生活習慣を身につけた子ども。
- ・いきいきと遊ぶ中で、最後までやりぬく力を持つ子ども。
- ・自分や友だちが好きになり命を大切にしている子ども。
- ・お互いを認め合い仲よく遊ぶ子ども。
- ・人の話をしっかり聞く子ども。

めざす子ども像

- ① 自主的に行動し、創意工夫の出来る子
- ② 自然環境に親しみ、明るく豊かな心を持つ子
- ③ 健康でねばり強く、たくましい子
- ④ 自分らしさを発揮し、意欲的に行動する子

- ・ 明るく元気で強い心と身体をつくる子ども。
- ・ 豊かな感性を持ち自分の考えを表現出来る子ども。
- ・ 友達同士認め合い仲間を大切にし、力を合わせる楽しさの持てる子ども。
- ・ 人権感覚を身につけた子ども。
- ・ 平和を願い生活を大切にする子ども。

子どもの生活実態

- ・ 運動遊びに意欲的に取り組み、チャレンジ精神の旺盛な子が多い。
- ・ 園では自然物にかかわって遊ぶ子が多いが、家庭ではテレビ・ゲーム等、室内遊びが多い。
- ・ 動植物とかかわることが園生活の一部となっている。
- ・ 明るく元気な子が多い反面、おとなしくなかなか自分が出せない子もいる。
- ・ いろいろな絵本やお話に触れて楽しんでいる子がいる

家庭と地域の実態

- ・ 核家族化が進み、地域とのかかわりも少なく、育児不安をかかえている親が多くなっている。
- ・ 園の周りには、小川、神社、梨畑、水田等があり、自然環境に恵まれ、園外に出掛けることも多く、地域の人との交流も持てる。
- ・ 市内、市外と広範囲から登園してくる。
- ・ 保護者の園への期待が大きく協力的である。

年 令 別
 人権保育目標 「めぐまれた自然環境の中で一人一人を大切にし、心身共に豊かでたくましい子どもをめざして」
 ———いきいきと活動し、ともに育ちあう仲間作りを目指して———

《基本的な実践》

- ◎ 基本的な生活習慣を身につける。(あいさつ・言葉づかい・返事・食事・衣服の着脱)
- ◎ 豊かな感性を育て、感じたこと思ったことを素直に表現する。(自然に親しむ・絵本の読み聞かせや貸出し・田植・稲刈・みずほはらっぱコンサート)
- ◎ 健康でたくましいからだづくりをする。(年間を通した裸足保育・運動遊び)
- ◎ 自分の力で考え、やりぬき最後まで頑張る。(みずほパレード・運動会・作品展・夕涼み会)
- ◎ 仲間と力を合わせ共に育つ集団作り。(菜園・飼育活動・縦割り活動・アニマル当番)

2才	・ 基本的な生活習慣を知る ・ 友達と楽しく遊ぶ	4才	・ 自然とかかわる中で感動体験を多くもつ ・ 相手の思いに気づき、考えながら行動する。 ・ 自分の考えや、思いを出し合いながら友達との遊びを楽しむ
3才	・ 基本的な生活習慣を身につける ・ 友達と遊ぶ楽しさを知る ・ 集団生活のきまりを知る	5才	・ 自然とのふれあいの中で命の大切さを知る ・ 働くことの喜びと大切さを知り、感謝の気持ちを持つ ・ 豊かな感性をもち、主体的に生活する

	2才	3才	4才	5才
ねらい	① いろいろな生活や遊びをやってみようとする ② 身近な自然に触れ、興味を持つ ③ 身体をいっぱい動かして、元気に遊ぼうとする ④ 自分の思いを伝え、進んで生活をしようとする	① 自分で感じたことや、考えたことを自分なりの方法で、表現しようとする ② 身近な自然に触れ、興味関心をもつ ③ 身体を動かすことを喜び、いろいろな遊びを楽しもうとする ④ 自分の思いを素直に表現し、意欲的に取り組もうとする	① いろいろなものに興味を持ち、さまざまな表現を楽しみながら、進んで活動に取り組む ② 身近な自然や生き物に触れ、美しさを感じ、いたわりの気持ちを持つ ③ 身体を十分に動かし、苦手なこともやってみようとする ④ 遊びの中で、やりたいことや考えていることをいろいろな方法で表現しようとする	① 友だちと役割を分担したり、協力したりしながら自分たちの力で目的を成し遂げようとする ② 自然や身近な事象に興味関心を持ち豊かな心を育み、知的好奇心を高めようとする ③ 健康な生活リズムを身につけ、年長児としての自信を持ち、友だちと色々な遊びに意欲的に取り組む ④ 自分たちの目当てを持ち、自主的に行動をしていこうとする

指導内容	心身		言葉		環境		表現													
	心	身	心	身	心	身	心	身												
2才	・ 園生活に慣れ安心して過ごす	・ 楽しく遊び、身の回りのことを自分でしようとする	・ 身近な人と心地よく過ごす	・ 保育者や友だちと遊ぶ楽しさを味わう	・ 身近な環境の中で遊ぶ	・ 身近なものに興味を持ちかかわろうとする	・ 自分の思いを態度や言葉で伝えてみようとする	・ 自分の気持ちを言葉で伝え、相手の話を聞こうとする	・ 歌ったり、体を動かしたりして遊ぶ	・ 遊びの中で自分なりに表現して遊ぶ	・ いろいろな遊びに参加し、のびのびと行動する	・ 友だちとかかわりながら楽しく遊ぶ	・ 身近なものに興味、関心を持ち取り入れて遊ぼうとする	・ 親しみをもって人の話を聞き、感じたことを言葉で表現する	・ 見たもの感じたことをさまざまな方法で表現しようとする	・ いろいろな活動に挑戦してみようとする	・ 友だちと協力してやり遂げる喜びを味わう	・ いろいろなものに進んでかかわり試したり、工夫したりする	・ 人の話を聞いたり、自分の思いや感じたことを話したりする	・ いろいろなことを工夫し、イメージ豊かに表現する

地域・関係機関との連携

- ・ 小学校・高校訪問 (授業見学・文化祭)
- ・ 小・中・高生来園 (生活科学習・実習・職場体験)
- ・ 幼・小連絡会 ・子育て支援センター
- ・ 小児療育センター ・児童文化センター
- ・ 人権センター

職員の共通理解

- 保育内容の創造
- ・ 四つの指標と、六つの原則をふまえた保育実践
- ・ 子どもの全面発達の保障

保護者・職員の研修

- ・ 正しい同和保育観 (共通理解)

保護者の連携・啓発

- ・ 保育参観・家庭訪問の充実 (全園児)
- ・ 学期末個人懇談 ・クラスだより発行
- ・ 連絡ノート活用・絵本の貸し出し・給食試食会
- ・ リサイクル活動・不用品バザー・夕涼み会
- ・ 保護者会研修

月別テーマ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	喜んで登園する。 ～いってきまーす～	園生活に慣れ、先生や友だちと遊ぶ。 ～ようちえんであそぼう～	自分の好きな遊びを見つめる。 ～たのしいことみつけた～	友だちや先生と遊ぶ楽しさを知る。 ～ようちえんって、おもしろいな～	夏の遊びを楽しむ。 ～みずってきもちいい～	友だちと力いっぱい遊ぶ。 ～いっしょにあそぼうよ～	友だちとかかわりを深め、遊びを楽しむ。 ～なかよしみ一つけた～	遊びや活動に意欲的に取り組む。 ～みんなであそぶたのしいね～	12 自分の考えを出して友だちと遊びをつくる。 ～いいことかंगाえた～	仲間と継続的に遊びをすすめる ～みんなでいっしょにやってみよう～	自信をもって行動し充実感を味わう。 ～なんでもできそうだな～	進級、進学に期待をもち自主的に生活する。 ～おおきくなったよ～